
第7次八戸市総合計画

未来共創推進戦略 2023

～市民と共に八戸の未来を創るまちづくり戦略～

令和5年3月
八戸市

目次

序章 令和5年度に当たって	1
(1) はじめに.....	1
(2) 章構成.....	1
第1章 令和5年度市政運営の考え方	2
第2章 令和5年度における重要課題	3
【重要課題1】新型コロナウイルス感染症への対応	3
【重要課題2】地域経済の再生と活性化に向けた対応	3
【重要課題3】新たな時代の動きへの対応	3
【重要課題4】魅力と活力あふれるまちの実現に向けた対応	4
【重要課題5】安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応	4
【重要課題6】少子化や人材の流出による人口減少への対応	5
【重要課題7】誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応	5
【重要課題8】地域社会の活性化と持続的発展に向けた対応	6
【重要課題9】市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応	6
第3章 9つの戦略の推進	7
【戦略1】新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍前の日常の回復	12
1 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト	12
2 コロナ禍前の日常を取り戻すプロジェクト	12
【戦略2】産業都市八戸の更なる経済活性化の推進	13
1 地域経済の再生と産業力強化プロジェクト	13
2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト	13
【戦略3】持続可能なより良い社会の実現	14
1 未来を見据えた SDGs・グリーン社会推進プロジェクト	14
2 時代に即したデジタル社会形成プロジェクト	14

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進	15
1 中心市街地賑わい創出プロジェクト	15
2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト	15
3 魅力を活かした関係人口・交流人口拡大プロジェクト	16
【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進	17
1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト	17
2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト	17
【戦略6】子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進	18
1 未来を創る子どもファースト推進プロジェクト	18
2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト	19
【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現	20
1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト	20
2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト	20
【戦略8】市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出	21
1 地域の総合力を高める官民連携推進プロジェクト	21
2 相互の強みを活かした自治体間連携推進プロジェクト	21
【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化	22
1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト	22
2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト	22
第4章 今後の見通しと対応	23
参考	24

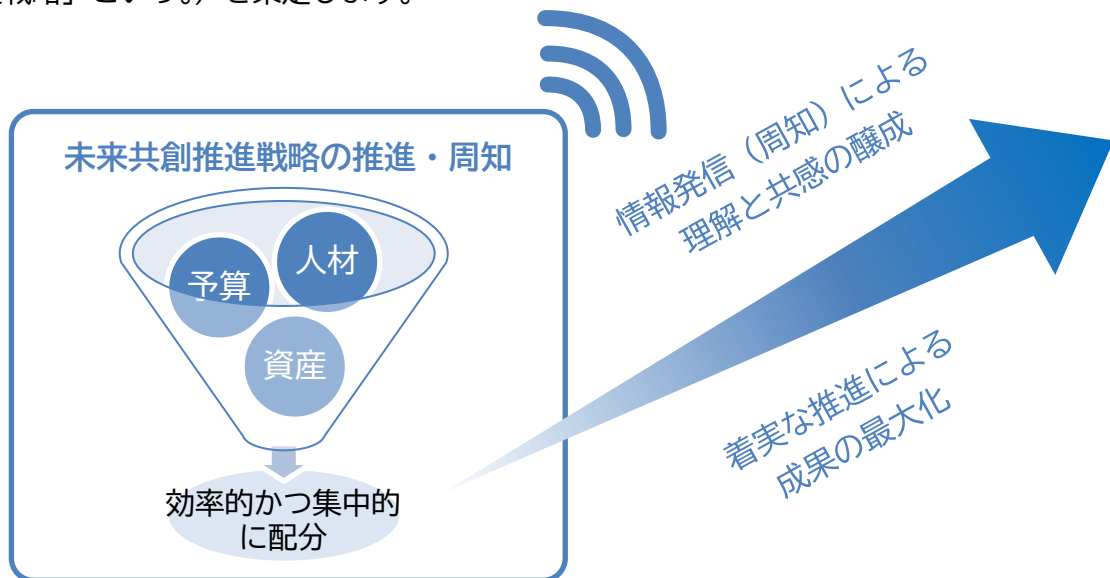
序章 令和5年度に当たって

(1) はじめに

第7次八戸市総合計画の将来都市像「ひと・産業・文化が輝く北の創造都市」を着実に速やかに実現していくためには、総合的なまちづくりの推進とあわせて、地域資源の積極的な活用と行財政資源の最適な配分を図ることにより、5年間の計画期間における各年度のまちづくりの成果を最大限に高めていく必要があります。

そのためには、地域の現状や当市を取り巻く社会情勢を的確に把握し、そこから顕在化する喫緊の重要課題や未来を創造するための重要課題の解決に向けた取組に予算等を重点的に投入するとともに、その取組を市民に分かりやすく伝え、市政に対する理解と共感を得ながら市民と共にまちづくりを進めていくことが重要となります。

このようなことから、長期的かつ全体的な展望の下、令和5(2023)年度において、市民と共に八戸の未来を創るまちづくり戦略として「未来共創推進戦略2023」(以下、「推進戦略」という。)を策定します。



(2) 章構成

推進戦略は、第1章「令和5年度市政運営の考え方」、第2章「令和5年度における重要課題」、第3章「9つの戦略の推進」、第4章「今後の見通しと対応」で構成しています。

第1章「令和5年度市政運営の考え方」

令和5(2023)年度における当市の市政運営の考え方について記載しています。

第2章「令和5年度における重要課題」

令和5(2023)年度の市政運営における重要課題について記載しています。

第3章「9つの戦略の推進」

令和5(2023)年度において、当市が重点的に取り組む「9つの戦略」について記載しています。

第4章「今後の見通しと対応」

第7次八戸市総合計画の計画期間における令和5(2023)年度以降の見通しと対応について記載しています。

第1章 令和5年度市政運営の考え方

八戸市は、これまで幾多の困難を先人のたゆみない努力によって乗り越え、まちの基礎を築き、北東北を代表する都市へと発展してきました。

このような中、地域を取り巻く環境は、人口減少や少子化の進行、グローバル化の進展のほか、国が進める地方のデジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）といった新たな動きに加え、新型コロナウイルス感染症や国際情勢を背景とした物価高騰など、喫緊の課題から中長期的な対応が必要な課題まで多岐にわたり山積しており、当市においてもそれぞれの課題に即した柔軟かつ適時的確な対応が求められています。

中でも、令和2（2020）年度から3年にわたり市民生活や地域経済に甚大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症は、未だ全国で一定数の感染が続いている中、国は5月から感染症法の分類を見直すことを決定しており、当市においては、市民の命を守る感染症対策に万全を期すとともに、コロナ禍前の日常を取り戻すための支援やコロナ禍により落ち込んだ地域経済の再生と活性化を迅速に推し進める必要があります。

また、少子化は当市の未来を切り拓く上で特に克服すべき喫緊の課題であり、市民が安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て世帯への経済的支援や妊娠期から子育て期の切れ目のない寄り添い支援、子育てに関する情報を分かりやすく確実に届けられる情報発信、子どもの学びや健やかな成長を促す環境整備など、多彩で豊富な子育て支援を総合的に提供する子どもファーストの推進を強化していく必要があります。

さらに、災害や危機に強い安全安心で暮らしやすいまちの実現を図るため、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波浸水想定区域からの迅速かつ円滑な避難対策や頻発する豪雨災害などへの対策を強化する必要があるほか、当市の明るい未来を創り上げていくため、市民が暮らしやすさを実感できるデジタル社会の形成やSDGs・グリーン社会の推進といった新たな時代の動きへの対応、中心市街地の賑わい創出やスポーツ・文化、観光による魅力と活力あふれるまちの実現に向けた対応、年齢や性別、障がいの有無などに関わらず誰もが活躍できる地域社会の実現と高齢化への対応、官民連携や自治体間連携による地域社会の活性化と持続的発展に向けた対応、市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応といった重要課題の解決に向けて取組を着実に進めていく必要があります。

加えて、財政面では、国が公表した令和5（2023）年度の地方財政の見通しにおいて、地方交付税等の一般財源総額が令和4（2022）年度の額を上回るとされていますが、一方で長期化する感染症による地域経済の停滞や原油価格及び物価高騰による市民生活への影響のほか、国際情勢、円安傾向などの懸念材料によって市税収入の確保が見通しづらい状況であり、引き続き、厳しい財政環境が予想されます。

令和5（2023）年度は、こうした重要課題が山積する中での市政運営となりますが、将来にわたって持続可能な地域社会を実現していくため、第7次八戸市総合計画に基づき総合的かつ計画的な市政運営を着実に推進していくとともに、これら重要課題の解決に向けた取組を「9つの戦略」として位置付け重点化し、総合計画の6つの政策の枠を超えて政策間連携の相乗効果を発揮させながら取組を戦略的に展開していきます。

また、総合計画及び戦略に基づき展開する事業の推進に当たっては、市民との対話を重視し、市政への理解と共感を得ながら、限りある行財政資源の有効活用を図るとともに、利便性や業務効率を高めるため、デジタル技術を効果的に活用して進めてまいります。

さらに、今後の社会経済情勢の変化を注視し、新たな課題が顕在化した場合には、速やかに対策を講じ、いかなる状況下においても、安全安心な市民生活を確保し、地域経済の停滞を招くことのないよう、柔軟な市政運営に努めます。

第2章 令和5年度における重要課題

【重要課題1】新型コロナウイルス感染症への対応

国では、令和4(2022)年9月以降、新型コロナウイルス感染者数の全数届出の見直しや水際対策の緩和といった従来からの感染症対策の見直しを順次進めてきたほか、令和5年5月からは感染症法上の分類をこれまでの2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類へ引き下げることとしており、社会経済活動の回復に向けて感染防止対策の段階的な緩和を進めています。

一方で、全国の感染者数は変異株への置き換わりによって今なお増減を繰り返しており、本市においても引き続き感染拡大の波が繰り返し訪れるものと考えられます。

そのため、令和5(2023)年度は、これまで培ってきた感染症に関する知見と教訓を活かし、市民の命を守る感染症対策に万全を期すとともに、感染症の流行状況を注視しながら適時適切な対策を講じることで、市民が安心して日常生活を送ることができ環境づくりを進め、コロナ禍前の日常を取り戻していく必要があります。

【重要課題2】地域経済の再生と活性化に向けた対応

本市の企業の大部分を占める中小企業や小規模企業は、地域経済に活力をもたらす原動力であり、コロナ禍により大きな影響を受けた地域経済の再生と回復を図るためには、中小企業及び小規模企業の安定経営及び事業の成長を促す必要があります。

また、地域経済の持続的な発展を促進するため、後継者がいない事業者への事業承継を支援するとともに、より多くの創業者が輩出され、安定して事業を営んでいけるよう、創業支援の充実を図っていく必要があります。

さらに、新たな企業の立地は、雇用の創出や市民所得の向上、地元企業への波及効果など経済活動の好循環につながるため、企業誘致施策や産業インフラの整備を着実に進めていく必要があります。

一方、近年の全国的な水産資源の減少により令和4(2022)年の八戸港の水揚げ量は3万トンを下回り、本市の基幹産業である水産業は引き続き厳しい状況にあります。本市では、水産業の様々な課題について協議検討を進める「八戸水産アカデミー」を設置して水産業のあり方について研究してきており、令和5(2023)年度は、つくり育てる漁業の実現に向けた具体的な調査検討を進める必要があるほか、八戸港の水揚げ量を増やしていくための漁船誘致対策を強化する必要があります。

【重要課題3】新たな時代の動きへの対応

我が国を含め世界各国で取組が進められているSDGs(持続可能な開発目標)は、第7次八戸市総合計画に掲げたまちづくりの視点の一つであり、誰一人取り残さない持続可能な八戸市の実現に向け、まちづくりに参画する全ての主体がSDGsに対する認識を共有し、一体感を持ってまちづくりを進めていく必要があります。

また、国は温室効果ガスの排出削減と産業競争力の両立を目指すグリーントランスフォーメーション(GX)を推進しており、本市においても令和4(2022)年2月に「気候非常事態宣言」を表明するとともに官民一体となって脱炭素化の取組を推進しているところであり、令和5(2023)年度は、新たに「地球温暖化対策地方公共団体実行計画」を策定し、環境・社会・経済のバランスの取れたグリーン社会の実現に向けた取組を着実に推進していく必要があります。

さらに、国は令和4(2022)年6月に公表した「デジタル田園都市国家構想基本方針」において、地方の社会課題を解決するため、官民双方でデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進するとし、地方の取組を支援する方針を打ち出しています。

当市では、令和5(2023)年2月に、市民が暮らしやすさを実感できるデジタル社会の形成を目指した「八戸市デジタル推進計画」を策定しており、令和5(2023)年度は、同計画に基づき、市民サービスや行政事務のデジタル化を加速させるとともに、IT企業や高等教育機関、関係団体等との連携による地域社会のデジタル化に向けた取組を強力に推進していく必要があります。

【重要課題4】魅力と活力あふれるまちの実現に向けた対応

令和3(2021)年11月に八戸市美術館が開館したことにより、中心市街地に整備を進めていた一連の文化施設やスポーツ施設が整い、都市機能の充実が図られた一方で、長引く感染症流行などの影響により長年市民に親しまれてきた百貨店や大型店が閉店し、中心市街地の賑わい喪失が懸念されます。

そのため、令和5(2023)年度は、今後10年程度の中期的視点で取り組むまちづくりの方向性を定めた「八戸市中心市街地街まちづくりビジョン2023」に基づき、新たな中心市街地活性化基本計画を官民一体で策定するとともに、中心市街地のデジタル化の推進や居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成、民間再開発の支援などの活性化策により、中心市街地の更なる賑わいの創出を図る必要があります。

また、「氷都八戸」を象徴する長根屋内スケート場が新たに日本オリンピック委員会(JOC)の競技別強化センターに認定され、フラット八戸や多賀多目的運動場を含めた当市スポーツ施設の優位性が増しており、これら施設の特徴を活かしたスポーツ合宿の誘致やプロスポーツの観戦、大会・興行の開催を促進するとともに、スポーツ活動の促進や競技力の向上を図り、スポーツによる活力創出をより一層推進していく必要があるほか、令和4(2022)年11月に策定した「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」に基づき、新たな八戸市体育館の整備を着実に進める必要があります。

さらには、中心市街地をはじめとする市内の文化施設やスポーツ施設と商業機能との連携による相乗効果により、新たな人の流れを生み出し、更なるまちの魅力創出を図っていく必要があります。

加えて、感染症の影響により大きく減少した当市の観光客数は、国や県の観光需要喚起策により国内旅行需要が増加しており、今後は、水際対策の緩和に伴うインバウンド需要の回復のほか、大規模会議や大会の再開により、増加することが見込まれます。

こうした中、令和4(2022)年12月の新幹線八戸開業20周年と湊地区の八戸市魚菜小売市場のリニューアルオープンに続き、令和5(2023)年5月には種差海岸が三陸復興国立公園指定10周年を迎えることで、市民が当市のまちづくりや地域資源の魅力再認識する好機となることから、当市の豊かな食文化や観光資源を活かした観光地域づくりやコンベンション誘致を推進し、地域経済の活性化を図るとともに交流拡大につなげていく必要があります。

【重要課題5】安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応

令和3(2021)年度に県が公表した日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波浸水想定では、当市の沿岸部や河川流域部を中心に避難対象地域が拡大しており、令和5(2023)年度は、令和4(2022)年11月に改定した津波避難計画に基づき、避難対象地域内から迅速かつ円滑に避難できるよう津波避難対策を着実に進めるほか、近年頻発している異常気象による災害への対策を講じ、市民の安全安心を確保していく必要

があります。

また、全国的に交通事故や犯罪によって、尊い人命が失われる事件・事故が発生しており、本市においても歩行者の安全を守る歩道の整備などの交通安全対策や防犯カメラの設置促進などの防犯対策を推進し、事件・事故の未然防止を図るとともに、不幸にも犯罪被害者となった方やその家族への支援の充実を図る必要があります。

さらに、空き家・空き地の増加による都市のスポンジ化や公共施設等の老朽化が進行しており、空き家の適正管理や利活用の更なる促進を図るとともに、公共施設等の維持管理の適正化や長寿命化を推進していく必要があるほか、八戸市立地適正化計画に基づく都市機能や居住の誘導、公園の着実な整備と適正な管理により、人々が集い、交流することができる暮らしやすく居心地の良い空間の形成を図っていく必要があります。

【重要課題6】少子化や人材の流出による人口減少への対応

少子化や人材流出による人口減少は、将来的な地域の担い手不足や労働力不足につながり、本市の未来を切り拓く上で特に克服すべき喫緊の課題であることから、国や県、関係団体等との連携による効果的な取組を着実かつ継続的に推進していく必要があります。

こうした中、国においては、令和5（2023）年4月に、少子化対策を含むこども政策を一元的に行う「こども家庭庁」を創設して子どもに関する政策を強力に進めていくこととしており、本市においても、令和5（2023）年度は、市民が安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て世帯への経済的支援や妊娠期から子育て期の切れ目のない寄り添い支援、子育てに関する情報を分かりやすく確実に届けられる情報発信、子どもの学びや健やかな成長を促す環境整備など、多彩で豊富な子育て支援を総合的に提供する子どもファーストの推進を強化していく必要があります。

また、感染症の流行によるテレワークの普及や地方への関心の高まりによって、若者を中心に地方への移住や地元での就職・進学に対する関心が高まっています。こうした中、国では「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定し、デジタル技術の活用による移住をはじめとした地方創生の動きを深化、加速させており、今後は大都市圏からの移住や地元での就職等を望む若者がこれまで以上に増えることが期待されます。

そのため、令和5（2023）年度は、デジタル技術を活用して地域資源の魅力を発信するとともに、地元企業への就職に資する機会の確保、産業界・教育界との連携による産業教育の充実をこれまで以上に推進していく必要があります。

【重要課題7】誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる共生社会の実現には、年齢や性別、障がいの有無などに関わらず、多様な人々が自分らしく活躍できる地域社会を構築していくことが重要です。

そのため、高齢者や障がい者が個性や能力を発揮し社会の中で活躍できるよう、シニア世代が持つ技術や技能等を活かした取組や、障がい者の就業定着と就業機会の拡大を図っていくとともに、未来を担う若者や女性の視点を活かしたまちづくりを推進し、多様な人々が活躍できる地域社会を形成していく必要があります。

また、誰もが性別にかかわらず、社会のあらゆる分野の活動に対等に参画し、個性と能力を十分に発揮できるよう男女共同参画の推進を図るとともに、不当な差別や偏見によって生きづらさを感じることなく、生き生きとした人生を送ることができるような性的指向や性自認に対する理解の促進を図る必要があります。

さらに、当市の人口の3割以上を占める65歳以上の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう介護・医療ニーズに適切に対応するとともに、介護・医療分野におけるデジタル技術の活用を促進し、将来を見据えた介護・医療サービスの提供体制の充実を図る必要があります。

【重要課題8】地域社会の活性化と持続的発展に向けた対応

人口減少や少子高齢化を背景として、地域課題が多様化・複雑化する中、個性豊かで住みよい地域を持続していくためには、市民一人一人が持つ「市民力」を結集するとともに、事業者や行政と一体となって地域課題の解決を図る協働のまちづくりを推進していく必要があります。

また、当市に立地する高等教育機関や多くの企業には「知」や「技術」の集積拠点として地域が持つポテンシャルを引き出すことや、産業振興の核として地域に活力を生み出すことが期待されており、デジタル化やグリーン化の進展など社会経済情勢が大きく変容する中において、産学官が一体となって、それぞれの強みを活かしながら、地域が抱える課題の解決や地域が求める人材の育成に取り組んでいく必要があります。

さらに、人口減少や少子高齢化が進行する中においても、一定の圏域人口を有し活力ある社会経済が維持され、魅力あふれる圏域として更なる飛躍を遂げるため、これまで進めてきた近隣自治体との広域連携の取組の深化を図るとともに、古くから密接な関係にある久慈・二戸圏域との連携や産業面での類似性など地域特性を活かした都市間連携を進め、その相乗効果による地域活性化を図っていく必要があります。

【重要課題9】市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応

情報通信ネットワークの高速化や大容量化を背景としたスマートフォンの普及や、キャッシュレス決済等のデジタルサービスの活用機会の拡大により、市民が気軽にデジタル技術に接する機会が増え、日常生活の中にデジタル技術が深く浸透しつつあります。また、ライフスタイルの変化や価値観の多様化により、市民サービスに対するニーズが変化し続けています。こうした変化に的確に対応するため、身近な市民サービスや行政事務においてデジタル技術を積極的に活用するとともに、分かりやすい行政情報の発信や市民との対話を通して市政への理解と共感の醸成を図る取組を推進し、多様なニーズに応じた市民サービスの質の向上を図る必要があります。

また、令和5（2023）年1月に公表した大型公共施設の維持管理コスト等の「見える化」により、施設の有効利用による費用対効果の向上を図るとともに、民間企業との交流を通じた経営感覚やスキルを持った職員の育成など行財政改革を推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営に取り組んでいく必要があります。

第3章 9つの戦略の推進

令和5（2023）年度においては、これまでに述べた市政運営上の重要課題を克服し、当市の未来を創り上げていくため、以下の「9つの戦略」を推進します。

また、各戦略については、「戦略」「プロジェクト」「重点事業」の3つの階層による取組を推進し、課題解決を図るとともに、総合計画における3つの行動指針や6つの政策の枠を超えて、政策間の相互の連携を図りながら、戦略的に取組を展開します。

【戦略1】新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍前の日常の回復

新型コロナウイルス感染症の流行から市民の命と暮らしを守るため、感染拡大に備えた医療提供体制の確保やコロナ禍前の日常を取り戻すためのプロジェクトを展開します。

【戦略2】産業都市八戸の更なる経済活性化の推進

コロナ禍により大きな影響を受けた地域経済を再生するとともに、新産業の創出や経済活動の好循環により産業都市八戸の更なる活性化を図るため、地域経済をけん引する産業力の強化やハマの活力を取り戻す水産業の再興に関するプロジェクトを展開します。

【戦略3】持続可能なより良い社会の実現

グリーントランスフォーメーション（GX）やデジタルトランスフォーメーション（DX）など新たな時代の動きへ対応し、持続可能なより良い社会を実現するため、未来を見据えたSDGsやグリーン社会の推進、時代に即したデジタル社会の形成に関するプロジェクトを展開します。

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

八戸ならではの個性豊かな魅力あるまちを実現するため、当市の「顔」である中心市街地の賑わい創出や、スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出、地域資源の魅力を活かした関係人口・交流人口の拡大に関するプロジェクトを展開します。

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

自然災害や交通事故等による脅威から市民の命と暮らしを守り、人にやさしく住みやすいまちを実現するため、災害・危機に強い安全な地域づくりや暮らしやすい住環境づくりを推進するプロジェクトを展開します。

【戦略6】子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進

「子どもの未来は社会の未来」の考えのもと、子どもたちの明るい未来を創出するため、多彩で豊富な子育て支援を総合的に提供する子どもファーストを強力に推進するとともに、地元定着・人材還流の促進を図るため、多くの人から選ばれる地域づくりを推進するプロジェクトを展開します。

【戦略7】 多様な人々が活躍できる共生社会の実現

若者や女性、高齢者、障がい者など多様な人々が活躍できる共生社会を実現するため、誰もが活躍できる地域社会や誰一人取り残さない温かい社会づくりに関するプロジェクトを展開します。

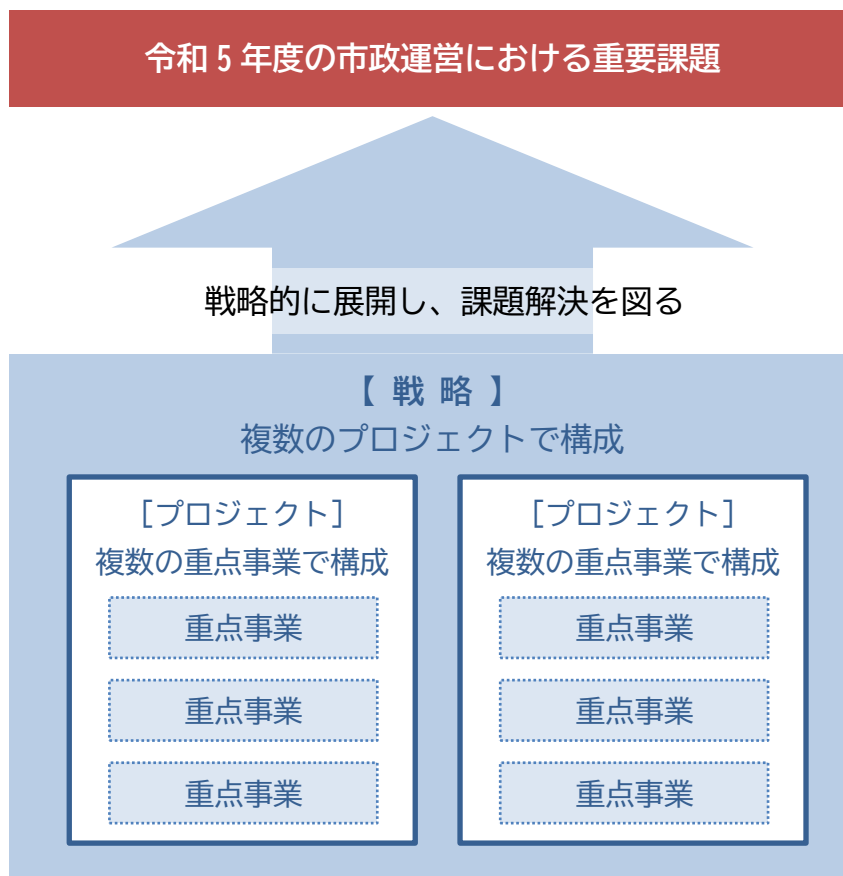
【戦略8】 市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出

市民一人一人の力を結集するとともに、多様な主体との連携による相乗効果を活かして地域の活力を創出するため、地域の総合力を高める官民連携や相互の強みを活かした産学官連携と自治体間連携に関するプロジェクトを展開します。

【戦略9】 市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

市民目線に立ったまちづくりを進めるため、市民の市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上に関するプロジェクトを展開するとともに、自治体のガバナンス（健全な管理・運営体制）を強化するため、経営感覚を持った行財政改革の推進に関するプロジェクトを展開します。

図表1 各戦略の展開のイメージ図



図表2 「総合計画」と「推進戦略」の関係性



図表3 「総合計画」と「推進戦略」の関係性（その2）

	3つの行動指針	政策1「ひと」を育む	政策2「経済」を回す	政策3「暮らし」を守る	政策4「ともに生きる社会」をつくる	政策5「まち」を形づくる	政策6「八戸らしさ」を活かす
戦略1 新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍前の日常の回復							
1 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト				●			
2 コロナ禍前の日常を取り戻すプロジェクト			●	●	●		
戦略2 産業都市八戸の更なる経済活性化の推進							
1 地域経済の再生と産業力強化プロジェクト			●			●	
2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト			●				●
戦略3 持続可能なより良い社会の実現							
1 未来を見据えたSDGs・グリーン社会推進プロジェクト	●			●			
2 時代に即したデジタル社会形成プロジェクト	●	●		●		●	
戦略4 個性豊かな魅力あるまちづくりの推進							
1 中心市街地賑わい創出プロジェクト						●	
2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト		●	●				
3 魅力を活かした関係人口・交流人口拡大プロジェクト			●			●	●
戦略5 安全安心で人にやさしいまちづくりの推進							
1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト				●		●	
2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト	●					●	

	3つの行動指針	政策1「ひと」を育む	政策2「経済」を回す	政策3「暮らし」を守る	政策4「ともに生きる社会」をつくる	政策5「まち」を形づくる	政策6「八戸らしさ」を活かす
戦略6 子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進							
1 未来を創る子どもファースト推進プロジェクト		●				●	●
2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト		●	●				●
戦略7 多様な人々が活躍できる共生社会の実現							
1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト			●		●		
2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト				●	●		
戦略8 市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出							
1 地域の総合力を高める官民連携推進プロジェクト	●	●			●		
2 相互の強みを活かした自治体間連携推進プロジェクト	●						
戦略9 市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化							
1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト	●	●		●	●		
2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト	●						

【戦略1】新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍前の日常の回復

1 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト

感染拡大に備えた検査体制の確保やコールセンターの運営、入院病床・宿泊療養施設の確保、自宅療養者・宿泊療養者への健康観察等の適切な対応を図り、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。

[重点事業パッケージ]

- PCR等検査体制強化事業
- クラスター対策事業
- 保健所機能強化事業
- 潜在保健師・看護師人材バンク活用事業
- 入院病床・宿泊療養施設確保事業
- 自宅療養者等対応強化事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業

2 コロナ禍前の日常を取り戻すプロジェクト

市民が安心して日常生活やイベント等の活動を行うことができるよう、感染症に関する適切な情報発信や活動支援によるフォロー体制の充実を図るとともに、コロナ禍により影響を受けた高齢者フレイル(心身の虚弱)などの健康二次被害の予防対策を図り、コロナ禍前の市民生活を取り戻すための対策に取り組みます。

[重点事業パッケージ]

- 市民へのフォローアップ推進事業
- 三日町・十三日町街区イベント開催支援事業
- マチニワイイベント支援事業
- 介護予防センター運営事業
- 高齢者等バス特別乗車証無償化事業

【戦略2】産業都市八戸の更なる経済活性化の推進

1 地域経済の再生と産業力強化プロジェクト

コロナ禍により影響を受けた地域経済を回すための消費喚起事業や地域経済を支える中小企業及び小規模企業の更なる振興に取り組むとともに、企業誘致や産業集積の促進、産業インフラの整備、創業・事業承継支援に取り組み、地域経済をけん引する産業力の更なる強化を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 八戸市次世代エール商品券発行事業
- 八戸市商業団体等販売促進支援事業
- コロナ借換融資信用保証料補助金
- 中小企業特別保証制度保証料補助事業
- 地域企業支援体制強化事業
- セーフティネット保証認定事業
- 中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業
- 企業誘致促進事業
- 企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業
- IT産業集積促進事業
- イノバーティブ産業集積促進事業
- 新産業団地整備・開発推進事業
- ポートセールス事業
- 港湾整備促進事業
- 都市計画道路3・3・8号白銀市川環状線整備促進事業
- 三陸沿岸道路利活用促進事業
- はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業
- 新規会社設立補助事業
- キャリア教育推進事業

2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト

八戸水産アカデミーに設置したつくり育てる漁業専門部会において、つくり育てる漁業の実現に向けた調査を進めるとともに、水揚げ量を増やしていくための漁船誘致対策の強化や水産物のブランド化推進により水産業の再興を図り、ハマの活力を取り戻します。

[重点事業パッケージ]

- 水産業振興事業（八戸水産アカデミー運営事業）
- 八戸漁港漁船誘致推進事業
- 水産物流通加工振興事業

【戦略3】持続可能なより良い社会の実現

1 未来を見据えた SDGs・グリーン社会推進プロジェクト

SDGs（持続可能な開発目標）に関する普及啓発活動を拡充するとともに、再生可能エネルギーの導入に向けた普及啓発に取り組み、SDGs に対する市民意識の更なる醸成とグリーン社会の実現に向けた取組の推進を図ります。

[重点事業パッケージ]

- SDGs 情報発信・啓発事業
- 地球温暖化対策理解促進事業
- 脱炭素化推進事業

2 時代に即したデジタル社会形成プロジェクト

市民向けアプリの運用や行政手続きのオンライン化、ICT 活用による業務効率化、デジタル技術の活用による中心街への誘客と公共交通の利用促進を図るとともに、IT 企業等と連携し地域のデジタル化に向けた取組を進め、時代に即したデジタル社会の形成を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 健康はちのへ 21 ポイントアプリ事業
- 子育て情報整備事業
- GIGA スクール構想推進事業
- 行政手続オンライン化推進事業
- ICT 活用による業務効率化推進事業
- はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト
- いきいきとしたデジタル社会推進事業
- 公共施設へのキャッシュレス決済の導入
- 病児保育ネット予約サービスの導入（病児・病後児保育事業）
- 本庁舎等におけるフリーWi-Fi エリアの拡大

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

1 中心市街地賑わい創出プロジェクト

第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の策定や居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成に向けた検討を進めるとともに、デジタル技術を活用した情報発信や駐車場の利便性向上策に取り組むほか、民間主導のまちづくりやイベント開催を支援し、中心市街地の賑わい創出を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 中心市街地活性化基本計画策定業務
- 中心街ストリートデザイン事業
- 十三日町・十六日町地区再整備支援事業
- 中心市街地にぎわい形成事業
- 本八戸駅通り地区整備事業
- 三日町・十三日町街区イベント開催支援事業（再掲）
- マチニワイイベント支援事業（再掲）
- はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト（再掲）

2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト

公共施設間の連携や文化事業と商業機能との連携、スポーツによる人材育成やまちづくりを推進するとともに、八戸市体育館の建て替えに関する基本計画を策定し、スポーツや文化が有する力を活かしたまちの魅力創出を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 文化事業と商業機能との連携事業
- 八戸市美術館運営事業
- 5館連携アートプロジェクト事業
- スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業
- 新体育館整備事業
- 長根公園園路・伊調ロード整備事業

3 魅力を活かした関係人口・交流人口拡大プロジェクト

「食のまち・八戸」をテーマとした観光振興や「北東北のコンベンションシティ八戸」の実現に向けた観光地域づくりを推進するとともに、八戸都市圏交流プラザを活用した八戸圏域の魅力発信に取り組み、地域の魅力を活かした関係人口や交流人口の拡大を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 湊地区まちづくり事業
- 物産販売促進事業
- グリーン・ツーリズム推進事業
- 農産物等販売促進事業
- VISIT はちのへ活動支援事業
- 全国都市問題会議開催事業
- 種差海岸三陸復興国立公園指定 10 周年記念事業
- 八戸都市圏交流プラザ運営事業

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト

新たな津波浸水想定に対応した津波避難対策を進めるとともに、歩道の整備や防犯カメラの設置促進などの交通安全対策や防犯対策に加え、犯罪被害者やその家族への支援の充実を図り、災害や危機に強い安全な地域づくりを推進します。

[重点事業パッケージ]

- 津波避難施設の整備等に関する基本方針策定事業
- 市道冠水被害対策事業
- 長根公園園路・伊調ロード整備事業（再掲）
- 宅地耐震化推進事業
- 都市計画道路3・5・1号沼館三日町線整備促進事業
- 新井田白銀線歩道整備事業
- 一番町矢沢線歩道整備事業
- 無電柱化推進事業
- 交通安全施設整備事業
- 通学路等区画線設置事業
- 八戸市防犯灯LED化エスコ事業
- 八戸市道路照明灯LED化エスコ事業
- 防犯対策事業
- 犯罪被害者等支援業務

2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト

コンパクト&ネットワークのまちづくりや、公園の整備、公共施設等の保守・修繕・バリアフリー化の取組を進めるとともに、空き家の適正管理や利活用の促進を図り、暮らしやすい住環境づくりを推進します。

[重点事業パッケージ]

- 八戸市立地適正化計画改定事業
- 八戸駅西土地地区画整理事業
- 売市第三地区土地地区画整理事業(代替整備計画)
- 空き家等管理対策事業
- 空き家活用・住みかえ支援事業
- 公共施設有効利用促進事業
- 公共施設長寿命化推進事業
- 公園施設長寿命化事業
- 市民で賑わう公園魅力向上事業
- 橋りょう長寿命化事業
- 主要幹線舗装補修事業

【戦略6】子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進

1 未来を創る子どもファースト推進プロジェクト

子ども医療費の助成や子どもを対象としたプレミアム商品券の発行のほか、妊娠期から子育て期の切れ目のない寄り添い支援、広報紙面の充実や専用アプリによる情報発信の強化、子どもの学びや健やかな成長を促す環境整備など、多彩で豊富な子育て支援を総合的に提供する子どもファーストを推進します。

[重点事業パッケージ]

- 子ども医療費助成事業
- 八戸市次世代エール商品券発行事業（再掲）
- 健康教育事業（母子）
- 母子健康診査事業
- 子ども家庭総合支援拠点事業
- こどもの国大型複合遊具設置事業
- 市民で賑わう公園魅力向上事業（再掲）
- 児童科学館改修事業
- 文化芸術推進事業
- 子育て情報整備事業（再掲）
- 市政情報発信力の強化事業
- 保育士資格等取得支援事業
- 保育士修学資金貸付金事業
- 保育施設等整備事業
- 病児保育ネット予約サービスの導入（病児・病後児保育事業）（再掲）
- 軽・中程度障がい児保育事業
- 医療的ケア児等総合支援事業
- 医療的ケア児保育支援事業
- 送迎用車両安全装置導入支援事業
- 小・中学校整備事業
- 通学路等区画線設置事業（再掲）
- 幼保小連携推進事業
- 広域的体験学習支援事業
- 地域密着型教育推進事業
- GIGA スクール構想推進事業（再掲）
- 教職員研修事業
- 放課後児童健全育成事業
- 特別支援教育推進事業
- 国際理解教育・英語教育推進事業
- 青少年海外派遣交流事業
- 学校図書館支援事業
- 小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業
- 子ども食堂支援事業

2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト

市公式 SNS の発信内容の充実と登録促進を図るとともに、市出身者や当市に縁のある方への市関連情報のメール配信やリモートワーカー等への受入れに関する情報発信、大学生や高校生の地元定着に向けた産業教育の充実、地元企業への就職に資する機会の確保を図り、多くの人から選ばれる地域づくりを推進します。

[重点事業パッケージ]

- シティプロモーション推進事業
- 移住・交流促進事業
- 八戸産学官連携推進事業
- 地元企業ファンづくりプロジェクト事業
- 高校生による地元企業魅力発見体験事業
- 地域事業所人材獲得等支援事業

【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現

1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト

若者や女性の視点を活かしたまちづくりを推進するとともに、高齢者の社会参加の促進、障がい者の就業定着と就業機会の確保に向けた相談機能の充実、男女共同参画意識の醸成と女性のキャリアアップ支援、性的指向や性自認に関する理解の促進に取り組み、誰もが活躍できる社会づくりを推進します。

[重点事業パッケージ]

- 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業
- 若者マチナカ会議運営事業
- 老人クラブ活動支援事業
- 高齢者生きがいと健康づくり推進事業
- 鷗盟大学運営事業
- シニアはつらつポイント事業
- 認知症サポーター養成・活動促進事業
- 無料職業紹介事業
- 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業
- 障がい者就労支援団体ネットワーク事業
- 障がい者就労サポーター養成事業
- 障がい者就業支援事業
- 男女共同参画意識啓発講演会開催事業
- 女性チャレンジ講座開催事業
- LGBT等理解促進事業

2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト

医療と介護を結ぶデジタルシステムの活用や事業者による介護ロボット等の導入促進、在宅医療を受けることができる仕組みづくり、終末期医療体制の整備に取り組み、誰一人取り残さない温かい社会づくりを推進します。

[重点事業パッケージ]

- 在宅医療介護 ICT 連携推進事業
- 介護業務の革新・業務効率化事業
- 介護の仕事理解促進事業
- 地域包括支援センター運営事業
- 介護予防・日常生活支援総合事業
- 看取りケア普及啓発事業
- 総合的ながん対策事業
- がん患者医療用補整具購入費助成事業

【戦略8】市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出

1 地域の総合力を高める官民連携推進プロジェクト

個性豊かで住みよい地域を持続していくため協働のまちづくりや産学官連携の取組を進め、官民一体となって地域の総合力を高める官民連携を推進します。

[重点事業パッケージ]

- 市長との公民館サロン開催事業
- 「地域の底力」実践プロジェクト促進事業
- 協働のまちづくり研修会の開催事業
- 協働のまちづくり職員研修事業
- 「元気な八戸づくり」市民提案制度事業
- 「元気な八戸づくり」市民奨励金事業
- 八戸産学官連携推進事業（再掲）

2 相互の強みを活かした自治体間連携推進プロジェクト

八戸圏域連携中枢都市圏に基づく広域連携や久慈圏域及び二戸圏域との県境を越えた三圏域連携、北海道苫小牧市との交流連携協定に基づく都市間連携（はちとまネットワーク）の取組を進め、自治体相互の強みを活かした連携を推進します。

[重点事業パッケージ]

- 連携中枢都市圏推進事業
- 三圏域連携推進事業
- はちとまネットワーク推進事業

【戦略9】 市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト

市政情報の分かりやすい発信や「市長との公民館サロン」の開催、デジタル技術を活用した行政サービスの利便性向上と業務効率化に取り組むとともに、行政組織を活性化させ、市民の市政への理解と共感を促しながら行政サービスの質の向上を図ります。

[重点事業パッケージ]

- 市長との公民館サロン開催事業（再掲）
- 市政情報発信力の強化事業（再掲）
- データ放送（Dボタン）を活用した広報事業
- 子育て情報整備事業（再掲）
- 健康はちのへ21ポイントアプリ事業（再掲）
- 行政手続オンライン化推進事業（再掲）
- 公共施設へのキャッシュレス決済の導入（再掲）
- 病児保育ネット予約サービスの導入（病児・病後児保育事業）（再掲）
- 本庁舎等におけるフリーWi-Fiエリアの拡大（再掲）
- ICT活用による業務効率化推進事業（再掲）
- 行政組織活性化事業

2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

大型公共施設の維持管理コスト等の「見える化」や、施設の有効利用を促進するとともに、民間企業との交流促進や職員研修の充実、公契約制度の認知度向上に取り組み、経営感覚を持った行財政改革の推進を図ります。

[重点事業パッケージ]

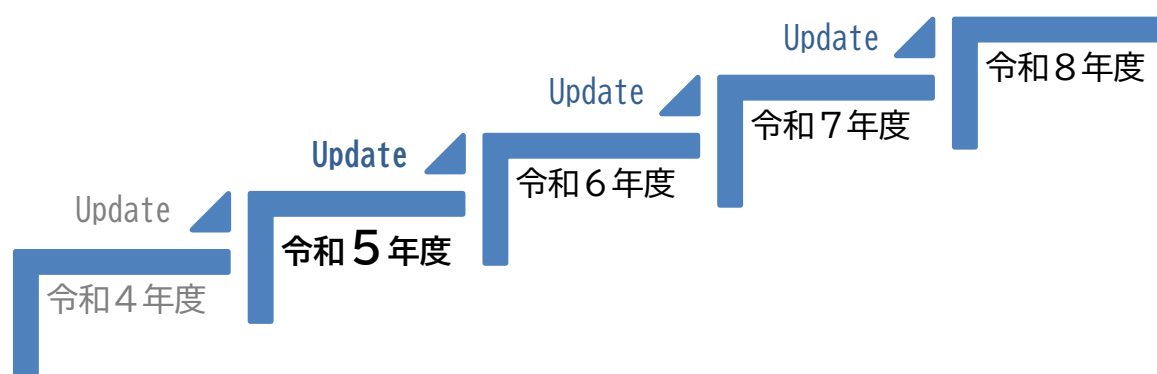
- 公共施設有効利用促進事業（再掲）
- 公共施設長寿命化推進事業（再掲）
- 民間企業との交流事業
- 職員研修事業
- 入札・契約制度適正化推進事業

第4章 今後の見通しと対応

市政運営における重要課題は、日本社会全体が人口増加を前提としてきた社会経済モデルから人口減少を前提とした新たなモデルへと移行する過渡期であることや、今般の新型コロナウイルス感染症の流行や国際情勢の変化のような不測の事態が今後も突発的に発生する可能性があることを踏まえると、第7次八戸市総合計画の計画期間（令和4（2022）年度から令和8（2026）年度）において変化していくことが考えられます。

そのため、推進戦略の実効性を継続的に維持していくためには、毎年度、推進戦略の内容を検証し、社会経済情勢の変化に合わせて柔軟に対応していく必要があります。

このようなことから、各年度の推進戦略にあたっては、社会経済情勢の変化を適切に把握しながら、その時々状況に最も適した取組を展開していきます。



第7次八戸市総合計画の計画期間（令和4～8年度）の各年度において策定する推進戦略では、その時々状況に最も適した取組を展開していきます。

参考

●重要課題・戦略・プロジェクトの体系

	【重要課題】	【戦略】	【プロジェクト】
1	新型コロナウイルス感染症への対応	新型コロナウイルス感染症対策とコロナ禍前の日常の回復	1 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト 2 コロナ禍前の日常を取り戻すプロジェクト
2	地域経済の再生と活性化に向けた対応	産業都市八戸の更なる経済活性化の推進	1 地域経済の再生と産業力強化プロジェクト 2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト
3	新たな時代の動きへの対応	持続可能なより良い社会の実現	1 未来を見据えたSDGs・グリーン社会推進プロジェクト 2 時代に即したデジタル社会形成プロジェクト
4	魅力と活力あふれるまちの実現に向けた対応	個性豊かな魅力あるまちづくりの推進	1 中心市街地賑わい創出プロジェクト 2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト 3 魅力を活かした関係人口・交流人口拡大プロジェクト
5	安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応	安全安心で人にやさしいまちづくりの推進	1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト 2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト
6	少子化や人材の流出による人口減少への対応	子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進	1 未来を創る子どもファースト推進プロジェクト 2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト
7	誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応	多様な人々が活躍できる共生社会の実現	1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト 2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト
8	地域社会の活性化と持続的発展に向けた対応	市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出	1 地域の総合力を高める官民連携推進プロジェクト 2 相互の強みを活かした自治体間連携推進プロジェクト
9	市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応	市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化	1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト 2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

●重点事業一覧

★市長政策公約対応事業

【戦略1】新型コロナウイルス感染対策とコロナ禍前の日常の回復

1 新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ PCR等検査体制強化事業	● 必要な検査需要に的確に対応するため、医療機関等と連携しPCR等検査体制の強化を図る。	保健所 保健予防課
★ クラスタ対策事業	● 集団感染を未然に防ぐため、クラスタ対策が必要な団体・施設等に対し一斉検査等を実施する。	保健所 保健予防課
★ 保健所機能強化事業	● 感染拡大時においても、保健所機能を維持できるように、必要な人材や機材等の確実な確保を図る。	保健所 保健予防課
★ 潜在保健師・看護師人材バンク活用事業	● 感染拡大時においても迅速かつ的確に対応できるように、必要に応じて、人材バンクを活用し、健康観察業務等を行う専門職の確保を図る。	保健所 保健予防課
★ 入院病床・宿泊療養施設確保事業	● 新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じ、県や医療機関と連携して、病床及び宿泊療養施設の確実な確保を図る。	保健所 保健予防課
★ 自宅療養者等対応強化事業	● 新型コロナウイルス感染症に感染した自宅療養者等に対し、健康観察等の適切な対応を図る。	保健所 保健予防課
★ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	● 新型コロナウイルスワクチン接種を希望する方が適切な時期に確実に接種できるように、接種体制を整備する。	保健所 保健予防課

2 コロナ禍前の日常を取り戻すプロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 市民へのフォローアップ推進事業	● 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更に係る、国・県等の対応方針や段階的に移行される医療提供体制等について、速やかに分かりやすく情報を発信する。	保健所 保健総務課
三日町・十三日町街区イベント開催支援事業	● 大きな集客力を誇るイベントである「八戸七夕まつり」の開催を支援するため、経費に対する補助を行うことで、中心街の賑わい創出を図る。	まちづくり 推進課
★ マチニワイベント支援事業	● 街の賑わい創出と地域経済の活性化を図るため、マチニワで市内の複数事業者が共同で飲食・物販を含むイベントを開催する場合に、会場使用料の一部を減免する。	八戸ポータルミ ュージウム

事業名	取組概要	担当課
<p>★ 介護予防センター運営事業</p> <p>〔 高齢者フレイルなどの健康二次被害の予防と対策 〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防及び認知症予防を総合的に推進していく拠点として、介護予防センターの各種事業を周知する。 ● 高齢者が主体的に介護予防に取り組むことができるよう、各種介護予防事業を行う。 	<p>高齢福祉課</p>
<p>★ 高齢者等バス特別乗車証無償化事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● フレイル予防や外出支援対策として、高齢者バス特別乗車証及び障がい者バス特別乗車証を無料で交付する。 	<p>高齢福祉課、障がい福祉課</p>

★市長政策公約対応事業

【戦略2】産業都市八戸の更なる経済活性化の推進

1 地域経済の再生と産業力強化プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 八戸市次世代エール商品券発行事業	● 地域内の消費を喚起するとともに子育て世帯等への経済的支援として、若年層を対象としたプレミアム商品券を発行する。	商工課
★ 八戸市商業団体等販売促進支援事業	● 地域経済の活性化を図るため、八戸商工会議所・南郷商工会が実施する市民の消費喚起を促進する事業や販売促進事業に要する経費の一部を助成する。	商工課
★ コロナ借換融資信用保証料補助金	● 青森県伴走支援型借換資金を利用して市内中小企業者が借換を行う場合に、市が信用保証料を全額補助する。	商工課
★ 中小企業特別保証制度保証料補助事業	● 当市融資制度の円滑な運用のため、市内金融機関に対して原資を一部預託する。 ● 八戸市事業活性化資金を除く市融資制度を活用して融資を受ける中小企業者に対し、信用保証料の全額を補給する。	商工課
地域企業支援体制強化事業	● コーディネーターによる地域製造業等の課題発掘、課題解決に向けたコーディネート活動を実施する。 ● 地域の支援機能強化に向けて八戸圏域産学官金連携会議を開催する。 ● 地域製造業等の新商品・新サービス開発活動に向けて施策説明会等を開催する	商工課
セーフティネット保証認定事業	● 直近1か月の売上高等が前年同月に比ベ20%以上減少している市内中小企業を対象に、セーフティネット保証4号の認定を行う。 ● 直近3か月間の売上高又は直近1か月の売上高が前年同期に比ベ5%以上減少している市内中小企業を対象に、同5号の認定を行う。	商工課
★ 中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業	● 八戸市中小企業・小規模企業振興基本条例の周知に取り組む。 ● 中小企業・小規模企業振興会議の効果的な運用により、中小企業・小規模企業の振興に向けた取組を推進する。	商工課
★ 企業誘致促進事業	● 当市の立地環境や支援制度等について総合的なPRを行う企業セミナーを開催する。 ● 企業訪問等を通じた二役によるトップセールスを行う。 ● 当市の優位性を情報発信するとともに、企業ニーズに関する情報収集を行う。	産業労政課
★ 企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業	● 北インター工業団地等に立地する高度技術産業等の企業に対し、立地奨励金、操業奨励金、雇用奨励金又は設備投資奨励金を交付する。	産業労政課

事業名	取組概要	担当課
★ IT 産業集積促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 「八戸 IT・テレマーケティング未来創造協議会」に負担金を交付する。 市の誘致企業である IT 関連企業に対し、賃料補助金や雇用奨励金を交付する。 	産業労政課
★ イノベーティブ産業集積促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域企業の成長ものづくり分野への参入に向けて、有識者を招聘し、最近の動向等について情報提供を行う。 企業の立地及び参入促進に向け、補助金を交付する。 	産業労政課
★ 新産業団地整備・開発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 企業進出の受け皿となる八戸北インター第2工業団地の開発を進める。 	産業労政課
★ ポートセールス事業	<ul style="list-style-type: none"> 国内外において企業訪問によるポートセールス活動を行う。 首都圏等にてポートセミナーを開催するとともに、情報誌を発行する。 	商工課
★ 港湾整備促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 国や県に対して、航路・泊地などの港湾施設の整備に係る事業費の一部を負担する。 	港湾河川課
★ 都市計画道路 3・3・8 号白銀市川環状線整備促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 3・3・8 号白銀市川環状線(尻内工区(国道 104 号～国道 454 号)・天久岱工区(尻内町地内)・市川町Ⅱ期工区(北インター工業団地地内))の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。 	道路建設課
★ 三陸沿岸道路利活用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 八戸・久慈自動車道の機能強化及び八戸港の物流拠点化の促進を図るため、国が所管する「三陸沿岸道路等利活用懇談会」と連携し、青森・岩手両県の沿線情報の発信を行うとともに、フェリー航路を経由した三陸沿岸道路の利用促進に向けた情報を発信する。 八戸・久慈自動車道を含む三陸沿岸道路の機能強化及び利活用促進を図るため、国・県に対して要望を行う。 	道路建設課
★ はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 創業及び事業承継の支援拠点として「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」を運営する。 専属相談員及び八戸商工会議所経営指導員による相談対応を常時実施する。 セミナー開催、各種情報発信等により、創業希望者を支援する。 	商工課
★ 新規会社設立補助事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内において新規に会社設立を行う事業者に対し、会社設立に係る登録免許税等の経費の一部を補助する。 	商工課
★ キャリア教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 社会人として「何をどのように学ぶのか」「地域や社会でどう活躍していくのか」「キャリアを築いていくのか」など、キャリアアップを啓発するためのセミナーを実施する。 	産業労政課

★市長政策公約対応事業

2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 水産業振興事業（八戸水産アカデミー運営事業）	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸水産アカデミーにおいて、研修会の開催やつくり育てる漁業の推進に向けた取組について検討を行う。 	水産事務所
八戸漁港漁船誘致推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸漁港漁船誘致推進委員会に参画し、官民一体となった漁船誘致活動や受入体制の強化を行う。 	水産事務所
水産物流通加工振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 「八戸前沖さばブランド推進協議会」に参画し、サバのブランド化を推進する。 ● 水産物のブランド化と加工品開発を支援する。 	水産事務所

【戦略3】持続可能なより良い社会の実現

1 未来を見据えた SDGs・グリーン社会推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ SDGs 情報発信・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ● SDGs に対する市民や市内企業の理解向上を図るため、市職員向けの研修の実施や市民向け講演会を開催するとともに、市内高等教育機関や企業が取り組むSDGs に関する取組の情報を発信する。 	政策推進課
★ 地球温暖化対策理解促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 二酸化炭素の排出削減に関する理解促進を図るため、市内企業との意見交換会を開催する。 ● 中小企業向けの省エネルギーセミナーを開催する。 	環境政策課
★ 脱炭素化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境に配慮した事業に取り組む企業を視察する見学会や出前講座、省エネルギーセミナー等の市民向けイベントの開催を通じて、脱炭素化の推進に関する普及啓発を図る。 	環境政策課

2 時代に即したデジタル社会形成プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 健康はちのへ 21 ポイントアプリ事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民が楽しく健康づくりに取り組むことができるよう、新たに健康アプリを開発する。 ● 八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」の普及啓発を図る。 	保健所 健康づくり 推進課
★ 子育て情報整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援アプリを運用し、子育て世代に必要な情報を効果的に提供する。 	子育て支援課
★ GIGA スクール構想推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 1人1台端末（GIGA ネットワークを含む）の円滑な運用を推進する。 ● 安全安心な環境下で日常的に1人1台端末を活用するための整備計画（フィルタリングソフト含む）を見直すとともに、デジタルドリル教材・デジタル教材の活用促進を図る。 ● 1人1台端末の活用を中心とした児童生徒の情報活用能力の育成に取り組むとともに、教員のICT活用指導力の向上を図るための校内研修や研修講座を開催する。 	総合教育 センター
行政手続オンライン化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 国や県が管理する電子申請システム等を活用し、各種行政手続への電子申請の導入を推進する。 	情報政策課
ICT 活用による業務効率化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 庁内の定型業務を対象にRPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する。 ● 紙媒体の文字情報を読み取り、電子テキスト化するため、AIを活用し、識字率を高めたOCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）を導入する。 	情報政策課

★市長政策公約対応事業

事業名	取組概要	担当課
はちのへ AI (アイ) 中心街・バス活性化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ● まちなか Wi-Fi とアプリを活用した効果的なイベントの開催による誘客推進や、中心街で使用できるデジタルクーポンやバス IC カードポイント付与等のインセンティブによる回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ● 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。 	政策推進課、まちづくり推進課
いきいきとしたデジタル社会推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元 IT 企業や高等教育機関の関係者が一堂に会する IT フォーラムの開催やワークショップを実施し、地域におけるデジタル人材育成に係る取組を実施するとともに、地域のデジタル化に向けた機運の醸成を図る。 	情報政策課
公共施設へのキャッシュレス決済の導入（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ● 市庁舎の窓口にキャッシュレス決済端末を設置し、利用者の利便性向上を図る。 	市民課、資産税課
★ 病児保育ネット予約サービスの導入（病児・病後児保育事業）	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステムの導入費用について、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。 	こども未来課
本庁舎等におけるフリー Wi-Fi エリアの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ● 本庁舎等のフリー Wi-Fi エリアを各課窓口まで拡大する。 	情報政策課

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

1 中心市街地賑わい創出プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
中心市街地活性化基本計画策定業務	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度内に次期第4期八戸市中心市街地活性化基本計画を策定し、各種事業に取り組むことで中心市街地の活性化を図る。 	まちづくり推進課
★ 中心街ストリートデザイン事業	<ul style="list-style-type: none"> 三日町・十三日町の街路をひと中心の空間へ転換することを目指し、関係者との合意形成を図る。 ビジョンを策定し、ビジョンに沿った街路空間の再編を図るとともに、民有地を含む街路空間での商業活動を推進する。 	まちづくり推進課
十三日町・十六日町地区再整備支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 再開発を実施する民間事業者に対して、当該事業の施行に伴い必要となる公共的空間の整備等の費用に対し、補助金を交付する。 	まちづくり推進課
中心市街地にぎわい形成事業	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地にぎわい形成事業検討委員会を開催し、ストリートデザインビジョンに関する協議や今後の賑わい創出事業について検討する。 	まちづくり推進課
本八戸駅通り地区整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の一部供用開始後に市道本八戸駅通線を、歩行者優先のコミュニティ道路として再整備する。 歴史的資源への回遊性向上や良好な街なみの形成を図るため、生活道路の美装化に取り組む。 まちづくり協定の区域内における建物の修景等の取組に対し、補助金を交付する。 	まちづくり推進課
三日町・十三日町街区イベント開催支援事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> 大きな集客力を誇るイベントである「八戸七夕まつり」の開催を支援するため、経費に対する補助を行うことで、中心街の賑わい創出を図る。 	まちづくり推進課
マチニワイベント支援事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> 街の賑わい創出と地域経済の活性化を図るため、マチニワで市内の複数事業者が共同で飲食・物販を含むイベントを開催する場合に、会場使用料の一部を減免する。 	八戸ポータルミュージアム
はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> まちなか Wi-Fi とアプリを活用した効果的なイベントの開催による誘客推進や、中心街で使用できるデジタルクーポンやバス IC カードポイント付与等のインセンティブによる回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。 	政策推進課、まちづくり推進課

★市長政策公約対応事業

2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 文化事業と商業機能との連携事業	<ul style="list-style-type: none"> 文化・スポーツ施設が提供するプログラムを通して交流人口の増加を図り、中心商店街へ回遊する仕掛けに取り組むなど、商業を始めとした地域経済の活性化に資する取組を推進する。 	文化創造推進課
八戸市美術館運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 展覧会・プロジェクトの実施を通じて「アートの学び」の機会創出を図る。 	美術館
5館連携アートプロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市美術館を含む県内5つの美術館が連携してアートプロジェクトを開催し、国内外からの誘客や周遊促進を図る。 	美術館、八戸ポータルミュージアム、観光課
★ スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会を開催し、八戸市スポーツ推進計画の改訂を行う。 スポーツの実施状況に関する市民アンケート調査を行う。 八戸市スポーツ推進計画の進行管理を行う。 	スポーツ振興課
★ 新体育館整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 八戸市体育館の建て替えに関する基本計画を策定するため、八戸市体育施設整備検討委員会を開催する。 八戸市体育館の建て替えに関する事業手法検討調査を実施する。 	スポーツ振興課
長根公園園路・伊調ロード整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年の津波ハザードマップ改訂に伴い、長根公園内八戸市武道館前園路を津波災害時の避難経路等として改修するとともに、「伊調ロード」として整備し、オリンピック4連覇を果たした伊調馨選手の功績を称え、当市のレスリング文化をPRする。 	スポーツ振興課

3 魅力を活かした関係人口・交流人口拡大プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 湊地区まちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> 官民連携により、陸奥湊駅前市場街の再整備に取り組む。 まちづくり会社及び認定まちづくり協議会の活動に対する支援を行う。 	まちづくり推進課
★ 物産販売促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 地場産品を活用した料理・食文化普及活動や食に関するイベントの開催に対し、補助金を交付する。 	観光課
★ グリーン・ツーリズム推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 観光農園振興事業補助金を交付する。 三八地方農業観光振興協議会に参画し、関係自治体と連携を図りながら、農家民泊の受入を促進する。 	農業経営振興センター

事業名	取組概要	担当課
★ 農産物等販売促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸ワイン等のPR・販売促進を図るため、八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」等を活用した首都圏向けPRイベントを開催する。 	農業経営 振興センター
★ VISIT はちのへ活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸圏域版DMO「VISIT はちのへ」が取り組む各種事業に対し、補助金を交付する。 	観光課
全国都市問題会議開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 全国の市長や特別区長、市議会議員及び自治体関係者等が参集し、都市問題や地方自治について議論する全国都市問題会議を開催する。 	政策推進課
種差海岸三陸復興国立公園指定10周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ● みちのく潮風トレイルを活用したトレッキングイベントを開催し、種差海岸への来訪者及び交流人口の増加を図る。 ● 国立公園指定10周年を記念したシンポジウムを開催し、種差海岸の現状や課題を理解して、自然保護や利用のあり方を再考するとともに、観光振興や地域活性化に向けた理解醸成を図る。 ● 種差海岸にアトリエ兼別荘を構えた鳥瞰図絵師・吉田初三郎のパネルを制作し、パネル展を開催して、種差海岸の魅力を発信する。 	観光課
★ 八戸都市圏交流プラザ運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸都市圏交流プラザ「8base（エイトベース）」の管理運営を行う。 ● 八戸圏域ファンの創出・拡大を図るための交流事業を実施する。 ● 各種媒体の活用や八戸圏域の食材を活用した食事の提供、地場製品の販売により八戸圏域の魅力をPRする。 	観光課

★市長政策公約対応事業

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
津波避難施設の整備等に関する基本方針策定事業	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に県が公表した新たな津波浸水想定を受け、各地区の地域特性や課題を踏まえ、整備すべき津波避難施設、避難路等の適正な数や配置についての基本方針を策定する。 	危機管理課
市道冠水被害対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 災害リスクを低減させるため、道路の冠水対策工事を行い、安全安心な市街地の形成を図る。 	道路維持課
長根公園園路・伊調ロード整備事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年の津波ハザードマップ改訂に伴い、長根公園内八戸市武道館前園路を津波災害時の避難経路等として改修するとともに、「伊調ロード」として整備し、オリンピック4連覇を果たした伊調馨選手の功績を称え、当市のレスリング文化をPRする。 	スポーツ振興課
宅地耐震化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 大規模盛土造成地の安全性を「見える化」するなど、事前対策を推進するとともに、必要に応じて対策工事を実施する。 	建築指導課
都市計画道路3・5・1号沼館三日町線整備促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 3・5・1号沼館三日町線の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。 	道路建設課
★ 新井田白銀線歩道整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 新井田白銀線の拡幅改良（歩道設置）工事を実施する。 	道路建設課
★ 一番町矢沢線歩道整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 一番町矢沢線の拡幅改良（歩道設置）工事を実施する。 	道路建設課
★ 無電柱化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 「くらしのみちゾーン基本計画」改訂版となる「(仮称)八戸市無電柱化推進計画」を作成し、中心市街地における一層の無電柱化やバリアフリー化を進めるとともに、緊急輸送道路及び景観重点地区における無電柱化を推進する。 市道番町線及び市道中央停車場線における無電柱化を推進する。 	道路建設課
★ 交通安全施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化による破損が著しい通学路の歩道補修工事を実施する。 通学路の安全対策を推進する。 	道路維持課
★ 通学路等区画線設置事業	<ul style="list-style-type: none"> 通学路の白線等の路面標示を引き直し、登下校時の児童や生徒の安全を確保する。 	道路維持課
八戸市防犯灯LED化エスコ事業	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者の技術力等を活用し、エスコ事業によりLED灯以外の防犯灯のLED化を図る。 平成30年度内に交換工事を実施したLED灯について、令和元年度から令和10年度までの10年間、事業者が包括的維持管理を行う。 	道路維持課

事業名	取組概要	担当課
八戸市道路照明灯 LED 化工 スコ事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間事業者の技術力等を活用し、エスコ事業により LED 灯以外の道路照明灯の LED 化を図る。 ● 令和 5 年 12 月末までに交換工事を実施した LED 灯について、令和 6 年 1 月から令和 15 年 12 月までの 10 年間、事業者が包括的維持管理を行う。 	道路維持課
防犯対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸地区連合防犯協会の防犯カメラ設置促進事業を支援する。 	くらし交通安全課
犯罪被害者等支援業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 犯罪被害者やその家族を対象にした総合相談窓口を設置する。 	くらし交通安全課

2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 八戸市立地適正化計画改定事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全なまちづくりを推進するため、八戸市立地適正化計画に「防災指針」を位置付ける。 ● 新たな地域公共交通計画との連動を図るため、計画の見直しを行う。 	都市政策課
八戸駅西土地区画整理事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 北奥羽地域の玄関口に相応しい都市基盤施設の整備と宅地の利用増進を図る。 	駅西区画整理事業所
★ 売市第三地区土地区画整理事業(代替整備計画)	<ul style="list-style-type: none"> ● 売市第三地区について土地区画整理事業の代替事業も含めた実現可能な整備手法について検討する。 ● 都市計画道路 3・4・9 城下中居林線のほか都市計画道路の整備手法について検討する。 ● 生活道路や下水道などの住環境整備について検討する。 	都市政策課
★ 空き家等管理対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民等から相談を受けた管理不全な空き家等について、所有者、管理者への助言・指導等により課題解決を図る。 ● 空き家の適切な管理に関する啓発や所得税の特例制度を周知する。 ● 八戸圏域連携中枢都市圏構成町村と空き家対策に関する合同研修会を開催し、空き家対策事務に関する情報共有等を行う。 	都市政策課
★ 空き家活用・住みかえ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家に関する相談体制の拡充を図る。 ● 空き家の流通促進を図るため、あんしん空き家流通促進事業補助金を交付する。 ● パートナーシップ協定を結んだ金融機関と連携し、空き家の利活用の促進を図る。 ● 市民向け空き家活用相談会を開催する。 ● 空き家実態調査を実施するとともに、データベースの構築や空き家ポータルサイトの運営、空き家の利活用の促進に関する PR を行う。 	都市政策課

★市長政策公約対応事業

事業名	取組概要	担当課
★ 公共施設有効利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設マネジメントの推進に係る基本方針に基づき、「はちのへ大型公共施設見える化シート」の積極的な周知による市民との情報共有、アンケート調査の実施による市民意見の把握等に取り組む。 	行政管理課
★ 公共施設長寿命化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設マネジメントの推進に係る基本方針に基づき、集中的・効率的な公共施設の長寿命化対策の推進を図る。 	行政管理課
★ 公園施設長寿命化事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築・修繕を行う。 	公園緑地課
★ 市民で賑わう公園魅力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 「市民で賑わっているから、子ども一人で遊びに行かせる公園」にするため、樹木管理計画の策定や、包括管理委託等による日常管理の充実、公園施設の充実と計画的な公園整備を一体的に行い公園の魅力向上を図る。 	公園緑地課
橋りょう長寿命化事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市道の橋りょうについて、長期的な視点により効果的・効率的な管理に取り組む。 ● 維持更新コストの最小化・平準化を図りながら、計画的な修繕を行う。 	道路維持課
主要幹線舗装補修事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 車両の通行が特に多く舗装の損傷が著しい幹線道路の補修を行う。 	道路維持課

【戦略6】子どもたちの明るい未来創出と地元定着・人材還流の促進

1 未来を創る子どもファースト推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 子ども医療費助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの健康保持と福祉増進を図るため、八戸市に住所のある児童が診察を受けた場合の医療費の自己負担分を助成する。 	子育て支援課
★ 八戸市次世代エール商品券発行事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域内の消費を喚起するとともに子育て世帯等への経済的支援として、若年層を対象としたプレミアム商品券を発行する。 	商工課
★ 健康教育事業（母子）	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育てや健康等に関する正しい知識の普及啓発を図るため「子育て出前講座」を実施する。 	保健所 すくすく親子健康課
★ 母子健康診査事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 乳児期の健診等における自己負担を概ね解消し、さらなる健康管理を図るため、新生児聴覚検査の助成を開始する。 ● 乳児一般委託健康診査及び精密検査を自己負担なく受けられるよう助成券を3枚から4枚へ増やして交付する。 ● 先天性股関節脱臼検診の自己負担分を全額助成する。 	保健所 すくすく親子健康課
★ 子ども家庭総合支援拠点事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸市内の子どもとその家族及び妊産婦等を対象に、その福祉に関し必要な支援に係る業務全般を行い、要支援児童若しくは要保護児童及びその家庭又は特定妊婦等への支援業務の強化を図る。 	こども家庭相談室
★ こどもの国大型複合遊具設置事業	<ul style="list-style-type: none"> ● こどもの国において、子どもの多様なニーズに対応するため、インクルーシブの考えを取り入れた大型複合遊具を整備する。 	公園緑地課
★ 市民で賑わう公園魅力向上事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ● 「市民で賑わっているから、子ども一人で遊びに行かされる公園」にするため、樹木管理計画の策定や、包括管理委託等による日常管理の充実、公園施設の充実と計画的な公園整備を一体的に行い公園の魅力向上を図る。 	公園緑地課
★ 児童科学館改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 利便性及び快適性向上のために、空調設備を整備するとともに、トイレを全面改修する。 	総合教育センター
★ 文化芸術推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 小・中学生を対象に、芸術文化に関連したワークショップ等を開催し、最後に発表会や展示等を行う。 ● 市公会堂において、小・中学生を対象としたバックヤード見学ツアーや、照明、音響を使用した体験プログラムを開催する。 ● 本を読む、書くことに関する企画事業を開催する。 ● 小中高の教員と美術館学芸員、専門家でプロジェクトチームを構成し、学校現場で活用しやすいプログラムや教材の開発・実践・発表を行うなど、教育普及事業を行う。 	文化創造推進課

★市長政策公約対応事業

事業名	取組概要	担当課
★ 子育て情報整備事業(再掲)	● 子育て支援アプリを運用し、子育て世代に必要な情報を効果的に提供する。	子育て支援課
★ 市政情報発信力の強化事業	● 子ども・子育て施策や市の重点施策を周知し理解を深めてもらうため、子育て世代をターゲットに広報はちのへ紙面をリニューアルする。	広報統計課
★ 保育士資格等取得支援事業	● 幼保連携型認定こども園における幼稚園教諭免許状保有者が、保育士資格取得のために要した費用について、雇用先の施設に対し、補助金を交付する。 ● 幼稚園教諭免許状保有者が保育士資格を取得するために要した費用に対し、補助金を交付する。 ● 保育所や幼保連携型認定こども園の保育従事者が保育士資格取得のために要した費用について、雇用先の施設に対し、補助金を交付する。 ● 保育士試験合格後、保育所等に保育士として勤務することが決定した者について、保育士試験受験のための学習に要した費用の一部に対し、補助金を交付する。 ● 保育所等に勤務している保育士資格保有者が、幼稚園教諭免許状を取得するための受講料や代替幼稚園教諭雇上げの一部に対し、補助金を交付する。	こども未来課
★ 保育士修学資金貸付金事業	● 保育士の確保を図るため、保育士養成施設に在学しており、将来市内の保育所等において保育士として業務に従事しようとする者に対し、月額4万円の奨学金を貸与する。	こども未来課
★ 保育施設等整備事業	● 児童の安全な保育環境の確保、良質かつ効果的な教育及び保育の実施のため、就学前教育・保育施設の整備等に要する費用に対し、補助金を交付する。	こども未来課
★ 病児保育ネット予約サービスの導入(病児・病後児保育事業)(再掲)	● スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステムの導入費用について、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。	こども未来課
★ 軽・中程度障がい児保育事業	● 障がい児の受入体制を整え、健常児とともに集団保育を実施する認定こども園・保育所(園)について、障がい児保育を担当する職員の配置費用に対し、補助金を交付する。	こども未来課
★ 医療的ケア児等総合支援事業	● 医療的ケア児とその家族を支援するため、保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けるとともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置する。	障がい福祉課

事業名	取組概要	担当課
★ 医療的ケア児保育支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療的ケア児の保育所等への受入体制を整備する。 ● 医療的ケア児を受け入れる保育所等が、支援のための看護師を配置する費用等に対して、補助金を交付する。 	こども未来課
★ 送迎用車両安全装置導入支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育所等や障害児通所支援事業所に通う子どもの送迎用バス等への置き去り防止のための安全装置の装備に必要な経費に対して、補助金を交付する。 	こども未来課、障がい福祉課
★ 小・中学校整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校施設の経年劣化箇所の修繕及び利便性向上のための営繕を行う。 ● 学校の普通教室・職員室・校長室に冷房設備を新設する。 ● 自衛隊基地周辺における防音機能の維持が必要な校舎について、経年劣化した温風暖房機・空調換気設備の更新を図る。 	教育総務課
★ 通学路等区画線設置事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ● 通学路の白線等の路面標示を引き直し、登下校時の児童や生徒の安全を確保する。 	道路維持課
★ 幼保小連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学予定幼児の保護者向けパンフレット「わくわくいっぱいいちねんせい」を配布する。 ● 幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の各代表による代表者会議、幼保小連携研修講座を開催する。 ● オープンスクールや幼児児童の交流活動を実施する。 ● 小学校区を中心とした地区会で保育・教育の相互参観や情報交換を実施する。 	教育指導課
★ 広域的体験学習支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸圏域連携中枢都市圏内の小学生が、文化・スポーツ等の公共施設を利用した体験活動を行う際のバス借上料及び施設入場料（使用料）を負担する。 ● 八戸圏域連携中枢都市圏内の中学生が、企業訪問等の社会体験活動を行う際のバス借上料を負担する。 	教育指導課
★ 地域密着型教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護者及び地域住民が学校運営に参画する「地域学校連携協議会」を各学校に設置し、地域住民等と学校との連携・協働による「開かれた学校づくり」を行う。 ● 各学校にコーディネーターを配置し、郷土や地域に関する学習における学校支援ボランティアの活用を支援する。 	教育指導課
★ GIGAスクール構想推進事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ● 1人1台端末（GIGAネットワークを含む）の円滑な運用を推進する。 ● 安全安心な環境下で日常的に1人1台端末を活用するための整備計画（フィルタリングソフト含む）を見直すとともに、デジタルドリル教材・デジタル教材の活用促進を図る。 ● 1人1台端末の活用を中心とした児童生徒の情報活用能力の育成に取り組むとともに、教員のICT活用指導力の向上を図るための校内研修や研修講座を開催する。 	総合教育センター

★市長政策公約対応事業

事業名	取組概要	担当課
★ 教職員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育公務員特例法に基づく研修を行う。 ● 一般市民を対象として、現代的な諸課題の解決や教養を高めるための研修を行う。 	総合教育センター
★ 放課後児童健全育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 放課後児童クラブの適正な配置に向け、クラブの新規開設や移転に係る支援及び調整を図る。 ● 放課後児童クラブに対し、クラブの運営や環境整備に係る委託料を支給する。 ● 放課後児童支援員の処遇改善を実施し、支援員の定着や新たな人材の確保を図る。 	子育て支援課
★ 特別支援教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校・中学校からの依頼に対し、主任指導主事等及び学校体制支援アドバイザー、専門指導員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。 ● 幼稚園・保育所・認定こども園からの依頼に対し、幼児教育アドバイザー及び幼児相談員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。 ● 子育てや子どもの発達、就学に関わる保護者の相談に対応する。 ● ことばの発達等に心配のある幼児の保護者等に、適切な対応方法等について助言を行う。 	こども支援センター
★ 国際理解教育・英語教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● ALT（外国語指導助手）が、小・中学校における外国語の授業や国際理解教育にかかる授業等を補助する。 	総合教育センター
★ 青少年海外派遣交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外の児童生徒を受け入れ、ホームステイや学校交流を行う。 	教育指導課
★ 学校図書館支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市立全小・中学校に学校司書を派遣し、学校図書館の活用と環境整備を促進する。 	教育指導課
★ 小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市立中学校に部活動指導員を配置し、指導体制の充実及び質的向上を図る。 ● 市立小・中学校のスポーツ・文化活動に関わる外部指導者に対し、傷害保険料の支援を行う。 ● 地域スポーツ・文化活動検討協議会を設置し、中学校部活動の円滑な地域移行に向けて調査及び検討を行う。 	学校教育課
★ 子ども食堂支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 子ども食堂や子ども宅食のチラシの設置等により開催に関する周知を図る。 ● 食材提供者と子ども食堂実施団体のマッチングについて検討する。 	子育て支援課

2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ シティプロモーション推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸市公式 SNS を活用し、当市の魅力を市内外に発信する。 ● 八戸市の小学生が参加するスポーツ大会をインターネットライブ配信する。 ● 「八戸都市圏ファンクラブ スクラム 8」の LINE アカウントを活用し、八戸圏域や八戸都市圏交流プラザ「8base (エイトベース)」の情報を発信する。 ● 八戸市の認知度を向上させ、かつ八戸市との繋がりを感じられる、市オリジナルの「ご当地ダンボール」を活用する。 	広報統計課
★ 移住・交流促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 首都圏や市内のほか、オンラインを活用した移住相談窓口の運営を図る。 ● 市 HP、ポータルサイト、SNS を利用した情報発信を行う。 ● 八戸都市圏移住セミナーを開催する。 ● 首都圏における移住イベントへ参加する。 ● お盆の帰省客への PR イベントを開催する。 	広報統計課
★ 八戸産学官連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸産学官連携推進会議を設置し、産学官の各機関が地域の現状や課題を共有し、地域の持続的発展や活性化に向けて取り組む。 ● 産学官連携による中長期計画において、人材育成・学びの推進・若者定着を事業の柱に位置付け、市内高等教育機関共通講義「八戸地域学」等の取組を進める。 	政策推進課
★ 地元企業ファンづくりプロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業と協力し、小学生から大学生を対象として地元企業を学ぶ機会を創出する。 	産業労政課
★ 高校生による地元企業魅力発見体験事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の次世代を担っていく高校生自らが地域産業や地元企業の魅力について調査を行う。 ● 調査内容をとりまとめ、学校関係者等を対象とした成果発表会を開催し、地元企業の魅力などについて情報発信する。 	産業労政課
★ 地域事業所人材獲得等支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 八戸圏域内事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力の向上を図るため、各種事業を実施する。 	産業労政課

★市長政策公約対応事業

【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現

1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 ● 会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。 	政策推進課
若者マチナカ会議運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者のまちづくりへの参画意識の醸成とネットワーク構築及び市長との対話促進のため、若者マチナカ会議を実施する。 	市民連携推進課
★ 老人クラブ活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内の老人クラブの活動を支援するため、運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ● 老人クラブの育成や活性化を図るため、老人クラブ連合会の運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ● 老人クラブにおける社会奉仕活動の促進及びクラブ会員の加入促進のための取組を支援する。 	高齢福祉課
★ 高齢者生きがいと健康づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 三世代交流事業として、昔っ子遊び、もちつき会、しめ飾り作り等を開催する。 ● 高齢者の生きがいと健康づくりを目的としたニュースポーツ講座、シニアいきいき講座を開催する。 ● 引きこもりがちな高齢者を対象として、ほっとサロンを開催するほか、サロンリーダー養成研修会を開催する。 	高齢福祉課
★ 鷗盟大学運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 60歳以上の市民が入学できる2年制の大学を運営し、専門科目を学習する機会を提供する。 	高齢福祉課
★ シニアはつらつポイント事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が介護施設等で行ったボランティア活動に対し、商品券や寄附ができるポイントを付与する。 	高齢福祉課
認知症サポーター養成・活動促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症に対する正しい知識の普及啓発のため認知症サポーター養成講座を開催する。 ● 認知症サポーターが、認知症の人やその家族のニーズに合わせ活動できるよう支援する。 	高齢福祉課
★ 無料職業紹介事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業の人材確保と求職者の早期就職を支援するため「八戸市無料職業紹介所」を開設し、求職者への求人情報の提供、職業紹介、就業相談や求人希望する企業の求人登録、紹介を行う。 	産業労政課
★ 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 求人企業の詳細情報をWEBサイトに掲載し、圏域内の各企業の人材確保及び就業に関する情報を集約・発信する。 	産業労政課

事業名	取組概要	担当課
★ 障がい者就労支援団体ネットワーク事業	● 障がい者就労支援関係団体による情報共有のための会議を開催するとともに、障がい者の就労についての理解を深めるための研修会を開催する。	障がい福祉課
★ 障がい者就労サポーター養成事業	● 障がい者雇用（予定）企業や就労継続支援サービス事業所の関係者、さらには市民等を対象として、障がい者就労サポーター養成講座を開催する。	障がい福祉課
★ 障がい者就業支援事業	● 障がい者の就労に関する関係機関との連携強化を図るとともに、障害者就労施設の利用に向けた相談支援を行う。	障がい福祉課
男女共同参画意識啓発講演会開催事業	● 男女共同参画に関する講演会などを通して、男女共同参画について考える機会を市民に提供する。	市民連携推進課
女性チャレンジ講座開催事業	● ビジネススキル習得による人材育成及び参加者同士のネットワーク構築を目的とした講座を開催する。	市民連携推進課
LGBT 等理解促進事業	● LGBT などの性的マイノリティについて、市民や職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。	市民連携推進課

2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 在宅医療介護 ICT 連携推進事業	● 医療と介護の両方を必要とする高齢者（看取りケア対象者含む）に対し、切れ目なく在宅医療と介護を提供できるよう、ICT ツールを活用した連携体制を構築する。	高齢福祉課
★ 介護業務の革新・業務効率化事業	● 介護従事者の負担が軽減されるよう、介護ロボットやICT機器の導入を促進する。 ● モデル事業所による講義を行う。	介護保険課
★ 介護の仕事理解促進事業	● 中学校・高等学校で出前講座を実施し、介護職のイメージアップを図る。 ● PR 冊子や市 HP を活用し、介護人材の確保や定着の支援を行う。	介護保険課
★ 地域包括支援センター運営事業	● 市内 12 圏域に委託型地域包括支援センター（高齢者支援センター）を設置する。 ● 各高齢者支援センターにおいて介護予防支援事業を実施する。 ● 各高齢者支援センターにおいて包括的支援事業を実施する。	高齢福祉課
★ 介護予防・日常生活支援総合事業	● 介護予防訪問介護相当サービス、訪問型サービス A を提供する。 ● 介護予防通所介護相当サービス、通所型サービス C を提供する。	高齢福祉課

★市長政策公約対応事業

事業名	取組概要	担当課
<p>★ 看取りケア普及啓発事業</p> <p>（</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的・継続的ケア マネジメント支援事業 ・ 在宅医療介護ICT連 携推進事業 ・ 高齢者に関する理解促 進事業 <p>）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防やケアマネジメント等（看取りケア等を含む）に関する包括的支援事業研修会を開催する。 ● 医療と介護の両方を必要とする高齢者（看取りケア対象者含む）に対し、切れ目なく在宅医療と介護を提供できるよう、ICT ツールを活用した連携体制を構築する。 ● 高齢者福祉に携わる行政職員や介護・福祉サービス事業に携わる関係者、介護・福祉に関心のある住民等を対象として、看取りケア等に関する研修会を開催する。 	<p>高齢福祉課</p>
<p>★ 総合的ながん対策事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門的ながん医療の提供や地域のがん診療の連携協力体制の構築に取り組むとともに、がん患者に関する相談支援及び情報提供を行う。 	<p>市民病院</p>
<p>がん患者医療用補整具購入費助成事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● がん患者の医療用補整具購入費の一部を助成し、経済的・心理的な負担軽減を図る。 	<p>健康づくり推進課</p>

【戦略8】市民力と連携の相乗効果を活かした地域の活力創出

1 地域の総合力を高める官民連携推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 市長との公民館サロン開催事業	● 住みやすい「市民目線のまちづくり」を目指し、地域の現状を知り、地域課題や振興策について市長と地域住民が気軽な雰囲気の中で対話をする場を設ける。	市民連携推進課
★ 「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	● 地域の特色や人材、歴史、文化などの地域資源を活用し、地域が課題解決や活性化に向けて主体的に取り組む活動を支援する。	市民連携推進課
★ 協働のまちづくり研修会の開催事業	● 市民の協働のまちづくりへの積極的な参加を促進するため、意識啓発や市民活動等の実践に役立つ研修会を開催する。	市民連携推進課
★ 協働のまちづくり職員研修事業	● 職員の協働のまちづくりに対する理解促進と協働の取組を浸透させるため、職員向けの研修を実施する。	市民連携推進課
★ 「元気な八戸づくり」市民提案制度事業	● 市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる政策や事業の事業化を促進するための仕組みとして市民提案制度を実施する。	市民連携推進課
★ 「元気な八戸づくり」市民奨励金事業	● 市民主体のまちづくり活動の活性化を図るとともに、重要な協働のパートナーでもある市民活動団体等の行う公益性のあるまちづくり活動を支援するため、奨励金制度を実施する。	市民連携推進課
★ 八戸産学官連携推進事業（再掲）	● 八戸産学官連携推進会議を設置し、産学官の各機関が地域の現状や課題を共有し、地域の持続的発展や活性化に向けて取り組む。 ● 産学官連携による中長期計画において、人材育成・学びの推進・若者定着を事業の柱に位置付け、市内高等教育機関共通講義「八戸地域学」等の取組を進める。	政策推進課

2 相互の強みを活かした自治体間連携推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
連携中枢都市圏推進事業	● 八戸圏域全体の一体的な発展を目指し、8市町村が連携して第2期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく取組を推進する。	政策推進課
三圏域連携推進事業	● 八戸・久慈・二戸の三圏域全体の振興を図るため、北緯40°ナニャトヤラ連邦会議における各種連携事業を推進する。	政策推進課
はちとまネットワーク推進事業	● 苫小牧市との密接な連携と協力により、観光やスポーツ、物流・貿易、文化の分野における連携事業を推進する。	政策推進課

★市長政策公約対応事業


【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 市長との公民館サロン開催事業（再掲）	● 住みやすい「市民目線のまちづくり」を目指し、地域の現状を知り、地域課題や振興策について市長と地域住民が気軽な雰囲気の中で対話をする場を設ける。	市民連携推進課
市政情報発信力の強化事業（再掲）	● 子ども・子育て施策や市の重点施策を周知し理解を深めてもらうため、子育て世代をターゲットに広報はちのへ紙面をリニューアルする。	広報統計課
データ放送（Dボタン）を活用した広報事業	● 市民に新型コロナウイルス関連情報や災害情報を迅速に伝えるため、インターネット環境が不要な地上デジタルテレビ放送のデータ放送（Dボタン）を活用した広報を展開する。	広報統計課
★ 子育て情報整備事業（再掲）	● 子育て支援アプリを運用し、子育て世代に必要な情報を効果的に提供する。	子育て支援課
★ 健康はちのへ 21 ポイントアプリ事業（再掲）	● 市民が楽しく健康づくりに取り組むことができるよう、新たに健康アプリを開発する。 ● 八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ 21」の普及啓発を図る。	保健所 健康づくり 推進課
行政手続オンライン化推進事業（再掲）	● 国や県が管理する電子申請システム等を活用し、各種行政手続への電子申請の導入を推進する。	情報政策課
公共施設へのキャッシュレス決済の導入（再掲）	● 市庁舎の窓口にキャッシュレス決済端末を設置し、利用者の利便性向上を図る。	市民課、資産税課
★ 病児保育ネット予約サービスの導入（病児・病後児保育事業）（再掲）	● スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステムの導入費用について、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。	こども未来課
本庁舎等におけるフリーWi-Fiエリアの拡大（再掲）	● 本庁舎等のフリーWi-Fi エリアを各課窓口まで拡大する。	情報政策課
ICT 活用による業務効率化推進事業（再掲）	● 庁内の定型業務を対象にRPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する。 ● 紙媒体の文字情報を読み取り、電子テキスト化するため、AIを活用し、識字率を高めたOCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）を導入する。	情報政策課
★ 行政組織活性化事業	● 行政組織を活性化させる取組を進めることで、市民サービスの質の向上を図る。	人事課

2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 公共施設有効利用促進事業 (再掲)	● 公共施設マネジメントの推進に係る基本方針に基づき、「はちのへ大型公共施設見える化シート」の積極的な周知による市民との情報共有、アンケート調査の実施による市民意見の把握等に取り組む。	行政管理課
★ 公共施設長寿命化推進事業 (再掲)	● 公共施設マネジメントの推進に係る基本方針に基づき、集中的・効率的な公共施設の長寿命化対策の推進を図る。	行政管理課
★ 民間企業との交流事業	● 市職員が民間企業の有する経営感覚やスキルを学ぶことにより、まちづくりに関する企画立案能力の向上を図る。	人事課
職員研修事業	● 職員研修を充実させ、市職員のまちづくりに関する企画立案能力の向上を図る。	人事課
入札・契約制度適正化推進事業	● 八戸市公契約条例に基づき、公契約制度の周知・広報やアンケート調査を行うとともに、建設業団体との意見交換会の開催や総合評価落札方式を実施する。	契約検査課

 **八戸市 未来共創推進戦略2023**

令和5年3月 策定

- **発行**

八戸市

〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1番1号
TEL. 0178-43-2111 (代) FAX. 0178-47-1485

- **編集**

八戸市 総合政策部 政策推進課

八 戸 市

未来共創推進戦略2023

